

外部団体との連携に関する基本的な考え方

富士通は自社内での活動にとどまらず、業界団体や行政・国際・教育機関、NGO・NPOなど、外部団体への積極的な参加や連携を行うことにより、広く持続可能な社会の実現に貢献することをめざしています。

参加・連携している主な外部団体

- サステナビリティ・コミュニケーション・ネットワーク (NSC)
- 日本環境倶楽部
- (社)産業環境管理協会
- 情報通信ネットワーク産業協会
- (社)電子情報技術産業協会
- (財)クリーン・ジャパン・センター
- (社)日本経済団体連合会
- (財)国際緑化推進センター
- 環境パートナーシップ・CLUB (名古屋EPOC)
- ジャパン・フォー・サステナビリティ

2006年度の主な社外表彰

内容	年月	主催	対象
平成17年度新潟県環境保全優良事業所	2006年6月	新潟県環境保全連合会	新光電気工業(株) 新井工場
平成18年度岩手県環境保全連絡協議会会長表彰	2006年6月	岩手県環境保全連絡協議会	富士通(株) 岩手工場
晴れの国クールビズ賞	2006年9月	岡山県	富士通(株) 岡山支店
第3回エコプロダクツ大賞 エコサービス部門 エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)	2006年12月	エコプロダクツ大賞推進協議会	富士通(株) 「ロジスティクスソリューション」
第3回LCA日本フォーラム表彰奨励賞	2006年12月	LCA 日本フォーラム	富士通(株) 「ソフトサービス分野における環境貢献度の定量評価の普及・促進」
環境効率アワード2006 日本環境効率フォーラム会長賞(製品活動部門)	2006年12月	日本環境効率フォーラム	富士通(株) 「富士通グループにおける環境効率ファクターによる経営革新」
エネルギー管理優良工場等表彰(資源エネルギー庁長官表彰)	2007年1月	財団法人省エネルギーセンター	富士通(株) 会津若松工場
エネルギー管理優良工場等表彰(資源エネルギー庁長官表彰)	2007年1月	財団法人省エネルギーセンター	富士通ヴィエルエスアイ(株)

「ロジスティクスソリューション」がエコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)を受賞

2006年4月の改正省エネルギー法の施行を受け、お客様のCO₂排出量削減を支援すべく、物流ソリューションの強化・拡充を行い、提供を開始しました。今回の受賞は、このソリューションの提供により配送ルートの最適化による輸配送業務の改善、車載ステーションの導入による燃費の向上、輸送計画による減車、CO₂排出量計算システムによる資料作成の自動化など、物流分野において、ITを活用して総合的に環境負荷低減に貢献していることが評価されたものです。

- 1935年 ●川崎工場設立時、初代吉村社長の提言により庭園様式を取り入れる
- 1972年 ●各工場に環境管理課設置
- 1987年 ●オゾン層保護対策委員会発足
- 1989年 ●環境対策委員会発足
- 1990年 ●環境管理評価システム実施
- 1991年 ●環境技術推進センター発足
- 1992年 ●富士通環境憲章制定
●洗浄用フロン、四塩化炭素全廃
●省エネルギー対策委員会発足
- 1993年 ●製品再資源化委員会発足
●廃棄物対策委員会発足
●第1期富士通環境行動計画策定
●製品環境アセスメント・ガイドライン実施
●関係会社環境問題連絡会議発足
●環境情報サービス「FJ-CUG」開設
- 1994年 ●環境広報誌エコプラザ創刊
●1,1,1-トリクロロエタン全廃
●第1回富士通グループ環境技術展開催
●環境シンボルマーク制定
●海外環境情報ネットワーク運用開始
- 1995年 ●環境マネジメントシステム委員会発足
●リサイクルシステム運用開始
●海外グループ環境問題連絡会議発足
- 1996年 ●第2期富士通環境行動計画策定
●イントラネット「環境技術推進センターホームページ」開設
●化学物質排出削減委員会発足
●環境活動報告書初版発行
- 1997年 ●ホームページ「環境のコーナー」開設
●国内全製造工場にてISO14001認証取得完了
- 1998年 ●タイで植林活動開始
●グリーン製品発表
- 1999年 ●環境会計制度の導入
●ベトナムで植林活動開始
- 2000年 ●国内開発・サービス4事業所にてISO14001認証取得完了
●環境本部発足
●デスクトップ・パソコンで、初のエコマークを取得
- 2001年 ●第3期富士通環境行動計画策定
●カレンダーに植林木採用
●マレーシアで植林活動開始
- 2002年 ●世界初、「スズ-亜鉛-アルミニウム組成の鉛フリーはんだ材料」を開発
●世界初、環境負荷の少ない「生分解性プラスチック」部品をノートパソコンに採用
●富士通グループ環境方針制定
●世界初、自社再生マグネシウム合金をノートパソコンに適用
- 2003年 ●植林ネットワークゲーム「リズムフォレスト」を活用した植林活動支援を開始
●国内全13工場で、廃棄物のゼロエミッションを達成
- 2004年 ●富士通の全事業所で、国内最大規模のISO14001統合認証を取得
●新規開発製品について、グリーン製品化100%を達成
●第4期富士通グループ環境行動計画策定
- 2005年 ●国内グループ会社を対象としたISO14001グループ統合認証を取得
●スーパーグリーン製品の提供を開始
- 2006年 ●海外グループ会社を含めたISO14001のグローバル統合認証を取得するなどグループ全社で環境経営の体系を確立
- 2007年 ●第5期富士通グループ環境行動計画策定

お客様ののために

社員とともに

株主のために

お取引先とともに

国際社会・地域社会とともに

地球環境のために